

期間雇用社員の交流を深めよう!

第6回ゆうメイト全国交流会

11月15日(日)

期間雇用社員の皆さん!

毎年、期間雇用社員(ゆうメイト)が全国から大阪につどい、労働条件の改善・均等待遇実現に向け、意見を交換し、講師の講演で学習し、そして、楽しく懇親会で交流を深める取り組みとして、ゆうメイト全国交流会を開催してきました。今年で6回目となります。

今回の第6回ゆうメイト全国交流会は、ゆうメイト全国交流会を発展的に解消し、NPO法人ゆうせい非正規労働センター結成後の初めての交流会です。

全国から、多くの期間雇用社員、正社員の皆さんの結集のもと、全国の仲間の横のつながりを深めましょう。

使い捨てられる期間雇用社員

郵便事業会社では、設立延期が繰り返されていますJPEXに関連し、7月から8月にかけて、「余剰人員」という名目のもと、全国の多くの職場で「勤務日数・勤務時間の削減」が強行され、一部の支店では「雇止め」までも行われました。一方、JPEX関連だけでなく、勤務日数・時間の削減は、「経費節減」「郵便物の減少」を強調し、全国的に推し進められてきています。

勤務日数の削減は、生きていくためのギリギリの賃金をまだ減らすことであり、まさに生活の危機に結びつきます。

これらの状況は、今回講演をお願いしている鴨桃代さんを中心となって取り組まれた「派遣村のたたかい」として社会的にも大きな関心を集めた、大企業を中心とした無慈悲なまでの派遣切りと根は同じといえます。

まさに、非正規雇用労働者・派遣労働者は「雇用の調整弁」として、いつでも切り捨て可能な「もの」とされているのです。私たちは、非正規雇用労働者も人間であるとの極めて当たり前の主張を、声を大にして訴えていきたいと思います。



(第5回ゆうメイト全国交流会)

《パネルディスカッション・スキル評価の総点検》

全国の職場でスキル評価が大きな問題になっていま

す。
会社は、「経費節減」を理由にしつつ、「スキル評価の厳格化」による見直しを進め、全国的に「スキルダウン」「スキル固定」が行われてきています。まさに、実質的な賃下げです。

一方、スキルの評価基準の「あいまいさ」もますます明らかになってきています。

・基準にない「営業実績」を評価対象にしている。

・混合勤務の評価基準が無い。
・道組担当者の基準は、
等々、基準そのものが明確になっていません。

さらに、「正確かつ迅速にできてい
る」その判断はなんでしょう。結局
管理者の一方的、恣意的
判断でしかありません。

この問題だらけのスキル
評価について、パネルから
ら問題点を提起し、その提
起を踏まえながら、みんな
で話し合い、「総点検」して
いきます。

そして、最低限、誰でも
分かる基準を求め、取り組
みを進めましょう。

全国から、多くの仲間の
結集を！

《講師 鴨 桃代さん プロフィール》



1948年静岡県清水市生まれ。
72年淑徳大学社会福祉学部卒業後、
千葉市役所にて保育士として入職。88
年に誰でも一人でも入れる労働組合
「なのはなユニオン」を結成とともに
書記長に。98年、同ユニオン委員長

を経て、99年にはコミュニティ・ユニオン全国ネットワ
ークの共同代表に。02年11月に結成された全国コミュニ
ティ・ユニオン連合会（略「全国ユニオン」）の初代会長
に就任。労働相談を続けるなか、パート、派遣、契約社員
たちとともに均等待遇実現に向けた立法化の活動に携わ
る。

【著作】

◎「どうする派遣切り 2009年問題」

高井晃 鴨桃代 共著 旬報社

◎「非正規労働の向かう先」（岩波ブックレット）

日時 2009年11月15日(日)
13:00 開場 13:30 開会
場所 大阪・東淀川人権文化センター
主催 NPO法人
ゆうせい非正規労働センター

【第一部】

★講演

- ・鴨 桃代さん(全国ユニオン会長)
- ・「派遣村のたたかひの意義と課題」

★パネルディスカッション

《スキル評価の総点検》

【第二部】(18:15-20:00)

★懇親交流会

★寸劇・歌など予定

《東淀川人権文化センター》



大阪市東淀川区西淡路

1-8-5

・JR 東海道本線
「新大阪駅」下車
東口より徒歩5分

・地下鉄御堂筋線
「新大阪駅」下車
徒歩10分

NPO法人ゆうせい非正規労働センター

(非正規センター・ゆい) <http://www.usay-npo.org/>

東京事務所 東京都千代田区外神田 6-15-14-502 (06-3837-5391)

関西事務所 兵庫県姫路市西中島 208-4-201 (079-222-0738)